

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ポコアポコ		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 5日 ～ R8年 2月 14日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 12件
○従業者評価実施期間	R8年 2月 5日 ～ R8年 2月 14日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5件
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	朝礼・終礼時に児童の様子等の情報共有が来ている。 また、児童の様子で何かあった際は職員間や保護者へ情報共有を行っている。	必要に応じて随時情報共有を行い、緊急時にも対応できるようにしている。	忙しい時でも共有ができるよう、時間の確保や工夫を行っていく。
2	個別支援計画書に関してご家族・本人の意見や気持ち等を大切にしながら、無理のない支援になるように心がけている。	送迎時や会議等を通してご家族の意見や本人の気持ちを尊重し、納得しながら取り組める支援を行っている。	今後もご家族や本人との話し合いの機会を大切にし、より良い支援につなげていきたい。
3	事業所では、手先を使った活動や買い物・外食活動等生活スキルの習得練習、カラオケ・ボーリング、公園へ行ったり、ブリクラを握りに行ったり等外出活動を取り入れ、ルールやマナーを学びながら実際の場面で経験することで社会生活に必要な力を身に付けられるように支援を行っている。	活動を通して、ルールやマナーを学び、社会生活に必要な力が身につくように支援をしている。	新しい経験ができるように活動の幅を広げていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	イレギュラーが起きた際の対応方法をさらに改善していく必要がある。	職員間で対応方法の共通理解が十分でない場合がある為	イレギュラー時の対応について情報共有を行い、より良い対応ができるように取り組んでいく。
2	他事業所や地域との交流が少ない為、交流の機会を増やしていく必要がある。	交流の機会が少ない為	他事業所や地域との連携を図りながら、交流の機会を増やしていく。
3	保護者同士の交流の機会が十分に設けられていない	交流の場を設ける事ができていない為	保護者同士が交流できる機会を設けていく。